(19)日本国特許庁(JP)　(12)公開特許公報(A)　(11)特許出願公開番号
特開2006-315376
(P2006-315376A)
(43)公開日　平成18年11月24日(2006.11.24)

(51)Int.Cl.	F I	テーマコード（参考）
B42D 1/08 (2006.01)	B42D 1/08	L

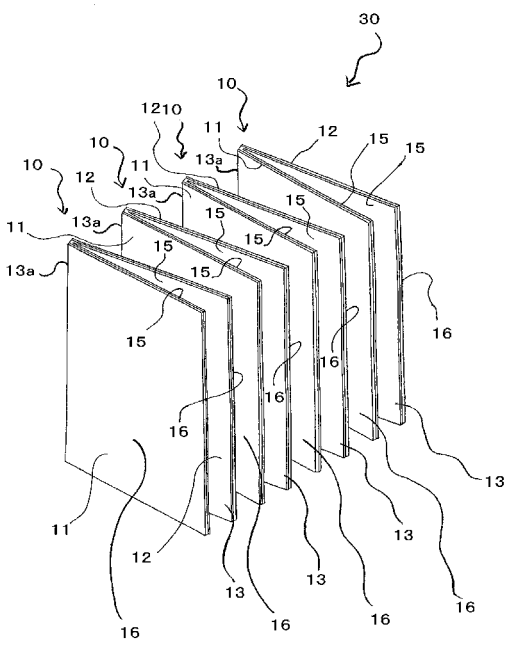
審査請求 有　請求項の数 13　ＯＬ　（全 13 頁）

(21)出願番号　特願2005-143041 (P2005-143041)
(22)出願日　平成17年5月16日 (2005.5.16)

(71)出願人　505179074
有限会社キューワークス
東京都大田区蒲田５－４２－６－４０４
(74)代理人　100089026
弁理士　木村　高明
(72)発明者　木下　知紀
東京都大田区蒲田５－４２－６－４０４
有限会社キューワークス内

(54)【発明の名称】写真アルバム及びその製作方法

(57)【要約】　（修正有）
【課題】落丁のおそれが無いと共に、プリント自体に折り目をつけることのない、製本作業の容易な写真アルバム及び写真アルバムの製作方法を提供する。
【解決手段】見開きとなるように配置された構成頁を有して作成された写真アルバムであって、一対の構成頁と、この一対の構成頁を接合しうる接合部材により製本単位を形成し、この製本単位を一対の構成頁が見開きとなる状態で、厚さ方向に複数貼り合わせて形成されている。
【選択図】図１



【特許請求の範囲】
【請求項１】
一対の構成頁と、この一対の構成頁を接合しうる接合部材により製本単位を形成し、この製本単位を一対の構成頁が見開きとなる状態で、厚さ方向に複数貼り合わせて形成されていることを特徴とする写真アルバム。
【請求項２】
上記構成頁は、プリントであることを特徴とする請求項１記載の写真アルバム。
【請求項３】
上記構成頁は、台紙であることを特徴とする請求項１記載の写真アルバム。
【請求項４】
上記接合部材は、貼着フィルムであることを特徴とする請求項１～３記載の写真アルバム。
【請求項５】
上記貼着フィルムは、上記構成頁の全面を被覆していることを特徴とする請求項２～４記載の写真アルバム。
【請求項６】
上記貼着フィルムは、上記構成頁の接合端部を被覆していることを特徴とする請求項２～４記載の写真アルバム。
【請求項７】
上記貼着フィルムは、上記構成頁の表面側を被覆していることを特徴とする請求項２～５記載の写真アルバム。
【請求項８】
上記貼着フィルムは、上記構成頁の裏面側を被覆していることを特徴とする請求項２～６記載の写真アルバム。
【請求項９】
上記貼着フィルムは、透明であることを特徴とする請求項４～８記載の写真アルバム。
【請求項１０】
上記複数の製本単位は、各製本単位間に配置される接合用紙を介して、各製本単位の裏面側において貼り合わされていることを特徴とする請求項１～９記載の写真アルバム。
【請求項１１】
一対の構成頁を接合部材により接合することにより製本単位を作成し、複数の製本単位を、一対の構成頁が見開きとなる状態で、互いに裏面側で複数貼りあわせることにより写真アルバムを作成する写真アルバムの製作方法。
【請求項１２】
上記接合部材は、貼着フィルムであることを特徴とする請求項１１記載の写真アルバムの製作方法。
【請求項１３】
上記複数の製本単位は、各製本単位間に配置される接合用紙を介して、各製本単位の裏面側において貼り合わされていることを特徴とする請求項１１及び１２記載の写真アルバムの製作方法。
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本発明は写真アルバムに係り、特に、複数のプリントを見開き状態で保存及び整理できるブック型の写真アルバムとその製作方法に関するものである。
【背景技術】
【０００２】
従来、複数のプリントの保存及び整理を容易にするために、複数のプリントを見開き状態で保存及び整理できるブック型の写真アルバムが利用されており、これまでに様々な写真アルバムが提案されている。

【０００３】
一般的な従来例として、図９に示すように、プリント（図示せず）が貼付された台紙２０の端縁部２０ａと背表紙２１の内面２１ａを接着剤により接合させた写真アルバムが存在する。
【０００４】
しかしながら、このような写真アルバムでは、台紙２０の端縁部２０ａの接合面積が小さく、背表紙２１との間の接合強度が不足するため、いくら強力な接着剤を用いた場合でも落丁のおそれがあるという欠点がある。また、接合強度を大きくしようとして多くの量の接着剤を使用した場合には、プリントを汚してしまうおそれがあり、また、台紙２０を厚くした場合には、アルバム全体が厚くなってしまう、という不具合がある。
【０００５】
その他の、従来の写真アルバムとしては、図１０に示すように、プリント自体に1本の折り目７３ａを形成し、その折り目７３ａを介して折り曲げることにより製本単位７０を形成し、複数の製本単位７０が厚さ方向に複数貼りあわされて形成された写真アルバムが存在する。
【０００６】
しかしながら、プリント自体に折り目をつけなければならないために、画像の美観を損なうことや、プリント表面をコーティングした場合に折り目７３ａの部位に空気が入り、プリントの品質が劣化するという欠点がある。また、プリント自体に直線状の折り目７３ａを凹凸無く形成することが困難であり、製本作業が煩雑である、という不具合がある。
【０００７】
また、上記のような欠点を解消する写真アルバムとして、従来より、プリントに２本の折り目を形成し、その折り目を介して折り曲げることにより製本単位を形成し、複数の製本単位が接合用紙を挟んで厚さ方向に複数貼りあわされて形成される写真アルバムが存在する（例えば、特許文献１参照。）。
【０００８】
しかしながら、このように構成された写真アルバムにあっては、非常に近接した位置に平行な２本の折り目を形成する作業が煩雑である。また、厚さ方向に２本の折り目線を有しているため、アルバム全体の厚さ寸法が大きくなってしまう、という不具合がある。
【０００９】
　また、従来より、２枚のプリントを並列させて一緒にラミネート加工処理を行うことにより１個の製本単位を形成し、その製本単位の複数組を横方向に並べ、継ぎテープで互いに接続して、夫々の製本単位の裏面側で相互に貼り付け、その後、各製本単位を接合して製作する写真アルバムが存在する（例えば、特許文献２参照。）。
【００１０】
この従来の写真アルバムは、共に表面側をラミネート処理された面方向に接合された２枚のプリントを、裏面方向に折り曲げて一つの製本単位を形成し、この製本単位を複数継ぎテープで連続して接合させた状態で、順次上記製本単位を構成する２枚のプリントの裏面同士を貼り合わせるように構成されている。
このような写真アルバムにあっては、アルバム製本時に、背表紙側に配置される製本単位を構成する２枚のプリントの端部は、互いに接合固定されていない。
【００１１】
本来、製本時には、各頁の背側において、各構成頁の端部を正確に揃え、背面を厚さ方向において面一に形成して背表紙により固定することにより、落丁を防止することができるものである。
しかしながら、上記製本方法によっては、製本単位作成時の作成誤差及び、各製本単位接合時の作業誤差が、全て貼り付けられていない背側の端部に表われ、各製本単位により作成された各構成頁の背側端部が正確に揃わない場合がある。その結果、このような従来の写真アルバムにおいては、背側の端部が幅方向において面一に形成されにくく、落丁のおそれがある、という不具合が存していた。

【特許文献１】実登第３１０４５２１号公報
【特許文献２】特開平１０－０５８８５８号公報
【発明の開示】
【発明が解決しようとする課題】
【００１２】
そこで、本発明の課題は、落丁のおそれが無いと共にプリント自体に折り目をつけることがなくプリントの品質を維持することができ、製本作業の容易な写真アルバム及び写真アルバムの製作方法を提供することにある。
【課題を解決するための手段】
【００１３】
上記目的を達成するために、請求項１記載の発明は、一対の構成頁と、この一対の構成頁を接合しうる接合部材により製本単位を形成し、この製本単位を一対の構成頁が見開きとなる状態で、厚さ方向に複数貼り合わせて形成されている。
【００１４】
即ち、請求項１記載の本発明に係る写真アルバムにあっては、接合部材に折り目を形成することができるように、一対の構成頁と、この一対の構成頁の端部側を接合しうる接合部材により製本単位を形成し、複数の製本単位を貼り合わせることができるように、製本単位を一対の構成頁が見開きとなる状態で、厚さ方向に複数貼り合わせて形成されている。
【００１５】
また、請求項２記載の発明は、上記構成頁はプリントであることを特徴とする。
【００１６】
即ち、請求項２記載の本発明に係る写真アルバムにあっては、構成頁としてプリントを用いることができるように、構成頁がプリントにより形成されている。上記プリントには、カラーコピー、各種印刷物、写真のポジフィルム及びネガフィルムを含むものである。
【００１７】
また、請求項３記載の発明は、上記構成頁は台紙であることを特徴とする。
【００１８】
即ち、請求項３記載の本発明に係る写真アルバムにあっては、構成頁として台紙を用いることができるように、構成頁が台紙により形成されている。台紙とは、印刷されていない構成頁のことである。
【００１９】
また、請求項４記載の発明は、上記接合部材は貼着フィルムであることを特徴とする。
【００２０】
即ち、請求項４記載の本発明に係る写真アルバムにあっては、貼り付け作業を容易にするために、接合部材が貼着フィルムにより形成されている。
【００２１】
また、請求項５記載の発明は、上記貼着フィルムは上記構成頁の全面を被覆していることを特徴とする。
【００２２】
即ち、請求項５記載の本発明に係る写真アルバムにあっては、構成頁と貼着フィルムの寸法を同一にするために、構成頁の全面が貼着フィルムにより被覆されている。
【００２３】
また、請求項６記載の発明は、上記貼着フィルムは上記構成頁の接合端部を被覆していることを特徴とする。
【００２４】
即ち、請求項６記載の本発明に係る写真アルバムにあっては、一対の構成頁を貼着フィルムにより接合することができるように、構成頁の接合端部が貼着フィルムにより被覆されている。
【００２５】
また、請求項７記載の発明は、上記貼着フィルムは上記構成頁の表面側を被覆しているこ

とを特徴とする。
【００２６】
即ち、請求項７記載の本発明に係る写真アルバムにあっては、構成頁の表面側を保護することができるように、構成頁の表面側が貼着フィルムにより被覆されている。
【００２７】
また、請求項８記載の発明は、上記貼着フィルムは上記構成頁の裏面側を被覆していることを特徴とする。
【００２８】
即ち、請求項８記載の本発明に係る写真アルバムにあっては、構成頁の表面側が露出されるように、構成頁の裏面側が貼着フィルムにより被覆されている。
【００２９】
また、請求項９記載の発明は、上記貼着フィルムは透明であることを特徴とする。
【００３０】
即ち、請求項９記載の本発明に係る写真アルバムにあっては、貼着フィルムにより被覆した場合であっても、被覆された構成頁を視認することができるように透明な貼着フィルムにより形成されている。
【００３１】
また、請求項１０記載の発明は、上記複数の製本単位は、各製本単位間に配置される接合用紙を介して、各製本単位の裏面側において貼り合わされていることを特徴とする。
【００３２】
即ち、請求項１０記載の本発明に係る写真アルバムにあっては、厚さ寸法及び厚さ方向の強度を調節することができるように、各製本単位の間に接合用紙を挟んで貼り合わせられている。
【００３３】
また、請求項１１記載の発明は、一対の構成頁を接合部材により接合することにより製本単位を作成し、複数の製本単位を、一対の構成頁が見開きとなる状態で、互いに裏面側で複数貼りあわせることにより写真アルバムを作成する写真アルバムの製作方法である。
【００３４】
即ち、請求項１１記載の本発明に係る写真アルバムの製作方法にあっては、接合部材に折り目を形成することができるように、一対の構成頁を接合部材により接合することにより製本単位を作成し、複数の製本単位を貼り合わせることができるように、上記製本単位を一対の構成頁が見開きとなる状態で、互いに裏面側で複数貼り合わせる製作方法である。
【００３５】
また、請求項１２記載の発明は、上記接合部材は貼着フィルムであることを特徴とする写真アルバムの製作方法である。
【００３６】
即ち、請求項１２記載の本発明に係る写真アルバムの製作方法にあっては、貼り付け作業を容易にするために、接合部材として貼着フィルムを用いる写真アルバムの製作方法である。
【００３７】
また、請求項１３記載の発明は、上記複数の製本単位は、各製本単位間に配置される接合用紙を介して、各製本単位の裏面側において貼り合わされていることを特徴とするアルバムの製作方法である。
【００３８】
即ち、請求項１３記載の本発明に係る写真アルバムの製作方法にあっては、プリントの厚さ方向の強度を容易に調節することができるように、各製本単位の間に接合用紙を挟んで貼り合わせる写真アルバムの製作方法である。
【発明の効果】
【００３９】
請求項１記載の本発明に係る写真アルバムは、一対の構成頁と、この一対の構成頁を接合

しうる接合部材により見開き状態の製本単位を形成しているため、構成頁自体に折り目を付けることなく製本できることから、製本作業が容易であり、かつ、経年時にあっても構成頁自体の初期の形状を維持することができる。また、上記製本単位を厚さ方向に複数貼り合わされているため、貼付面積が広くなることから、落丁のおそれを解消することができる。

また、上記製本単位を一対の構成頁が見開きとなる状態で、厚さ方向に複数貼り合わせて形成されていることから、背側においては構成頁が互いに接合部材により接合された状態で製本されることとなり、各製本単位を張り合わせて製本する際に、背側を面一に形成することができることから、背表紙をつけた場合に背側を均一に接着することができ、その結果、落丁の畏れを回避することができる。

【００４０】

また、請求項２記載の本発明に係る写真アルバムは、構成頁がプリントにより形成されていることから、プリント自体により直接に構成頁を形成することができるため、作成されるアルバムの重量を軽減することができると共に製本作業が容易になる。

【００４１】

また、請求項３記載の本発明に係る写真アルバムは、構成頁が台紙により形成されていることから、製本された写真アルバムを購入した者が、上記台紙に写真等を直接貼り付けることができるため、購入者の嗜好に合ったアルバムを作成できる。

【００４２】

また、請求項４記載の本発明に係る写真アルバムは、接合部材が貼着フィルムにより形成されていることから、厚さ寸法の小さい接合部材により接合することができると共に、各頁の接合強度を向上させることができ、製本品質を向上させることができる。

【００４３】

また、請求項５記載の本発明に係る写真アルバムは、構成頁と貼着フィルムの寸法が同一となることから、構成頁の表面にゴミを付着させることや傷をつけることなく、構成頁の全面を保護することができる。したがって、構成頁の劣化を防ぐことができるため、長期にわたって、プリント等の構成頁の品質を維持することができる。

【００４４】

また、請求項６記載の本発明に係る写真アルバムは、上記貼着フィルムにより構成頁を全面被覆する必要がなく、製本作業を容易にすることができる。

【００４５】

また、請求項７記載の本発明に係る写真アルバムは、構成頁の表面側が貼着フィルムにより被覆されていることから、各頁の表面を保護することができる。

【００４６】

また、請求項８記載の本発明に係る写真アルバムは、構成頁の裏面側が貼着フィルムにより被覆されており、構成頁の表面側は貼着フィルムにより被覆されていないため、製本後においても、各種ペン等の筆記具を用いて構成頁の表面に書き込むことができ、購入者によるカスタマイズの自由度を高めることができる。

【００４７】

また、請求項９記載の本発明に係る写真アルバムは、貼着フィルムが透明であることから、構成頁の掲載内容の視認性を損なうことなく構成頁を保護することができる。

【００４８】

また、請求項１０記載の本発明に係る写真アルバムは、上記接合用紙により写真アルバムの厚さを調節することができると共に、各構成頁の強度を向上させることができ、所定の厚さ寸法を有し、長年の保存に耐える写真アルバムを提供することができる。

【００４９】

また、請求項１１記載の本発明に係る写真アルバムの製作方法は、接合部材に折り目を形成することから、構成頁自体に折り目を付けることなく製本できることから、製本作業が容易であり、かつ、経年的にあっても構成頁自体の初期の形状を維持することができる。また、上記製本単位を厚さ方向に複数貼り合わされているため、貼付面積が広くなること

から、落丁のおそれを解消することができる。

【００５０】

また、請求項１２記載の本発明に係る写真アルバムの製作方法は、接合部材として貼着フィルムを用いるため、厚さ寸法の小さい接合部材により接合することができ、各頁の接合強度を向上させることができ、製本品質を向上させることができる。

【００５１】

また、請求項１３記載の本発明に係る写真アルバムの製作方法は、上記接合用紙により写真アルバムの厚さを調節することができると共に、各構成頁の強度を向上させることができ、所定の厚さ寸法を有し、長年の保存に耐える写真アルバムを提供することができる。

【実施例】

【００５２】

以下、図面を用いて本発明の第一実施例について説明する。本発明の写真アルバム３０は、図１に示すように、一対の構成頁１１，１２と、この一対の構成頁１１，１２を接合しうる接合部材１３により製本単位１０を形成し、見開き可能な製本単位１０が、一対の構成頁１１，１２が見開きとなる状態で厚さ方向に複数貼り合わせられることにより形成されている。

【００５３】

本実施例においては、図２に示すように、幅方向に配置した同一寸法に形成された長方形状のプリント１１、１２を一対の構成頁としており、その一対のプリント１１、１２は、貼着フィルム１３が接合部材として貼り付けられることにより互いに接合されている。

【００５４】

上記一対のプリント１１、１２は、図２に示すように、夫々、全体長方形状に形成され、プリント１１、１２の各々幅方向端縁部１１ａ、１２ａが当接され、上記貼着フィルム１３がプリント１１，１２の表面１５側の全域に貼り付けられることにより、１枚の長方形状の製本単位１０が形成されている。

【００５５】

上記貼着フィルム１３は、プラスチック製の薄い透明なシートであり、熱圧着等の手段により、プリント１１、１２に貼り付けられている。また、図１及び図２に示すように、貼着フィルム１３の長さ寸法及び幅寸法は、上記プリント１１、１２の各々端縁部１１ａ、１２ａが接合された状態の長さ寸法及び幅寸法と同一に形成されている。

【００５６】

上記製本単位１０は、図１に示すように、上記貼着フィルム１３に折り目１３ａが形成され、折り目１３ａを介して、上記一対のプリント１１、１２が重なるように、プリント１１、１２の表面１５側へ折り曲げて形成されている。また、製本単位１０は、製本単位１０の幅方向両端の縁部を互いに揃えて重ねることができるように形成されており、製本単位１０を、一対のプリント１１，１２が見開きとなる状態で、厚さ方向に複数貼り合わせることにより、上記写真アルバム３０が形成されている。

【００５７】

このように、貼着フィルム１３に折り目１３ａが形成されていることから、プリント１１、１２に折り目をつけることなく見開き状態となる製本単位１０が形成される。

【００５８】

上記のように形成された上記製本単位１０が複数個製作され、図１に示すように、その複数の製本単位１０がプリント１１，１２の表面１５、１５が互いに当接すると共に見開きとなる状態で厚さ方向に貼り合わせることにより上記写真アルバム３０が形成される。

従って、本実施例に係る写真アルバム１０にあっては、プリント１１，１２が貼着フィルム１３により接合され、この貼着フィルム１３側が背側となって製本されることから、背側においてプリント１１，１２の接合時における接合の誤差による凹凸が形成されず、複数の製本単位１０の背側が厚さ方向に沿って面一に形成することができることから、背表紙を貼着する場合にも製本単位１０の背側に密着させた状態で貼着することができ、かつ、製本単位同士が厚さ方向に沿って、互いに隣接する製本単位のプリント１１及びプリ

ント１２の間で貼りあわされていることから、確実に各製本単位が固定され、その結果、落丁の事態を有効に防止することが可能となる。

【００５９】

次に、上記写真アルバム３０の製作手順について説明する。

図２に示すように、２枚の上記プリント１１、１２を幅方向に並べ、この２枚のプリント１１、１２の表面１５側に上記貼着フィルム１３を、熱圧着等の手段により貼り付けて上記製本単位１０を形成する。

【００６０】

次に、図１及び図２に示すように、上記貼着フィルム１３に折り目１３ａを付け、その折り目１３ａを介して、プリント１１，１２の表面１５側へ互いに折り曲げることにより、製本単位１０を作成する。

【００６１】

次に、図１に示すように、上記製本単位１０を複数個形成し、互いに隣接して配置される製本単位１０を構成する他方のプリント１２及び一方のプリント１１の裏面１６，１６側を相互に接着剤で貼り合わせることにより上記写真アルバム３０を形成する。

【００６２】

次に、本発明の第二実施例について、上記第一実施例と異なる部分を説明する。

本実施例に係る写真アルバム４０は、図３に示すように、上記接合用紙１４を介して２組の上記製本単位１８、１８を貼り合わせて構成されている。

【００６３】

なお、上記製本単位１８、１８は、上記第一実施例と同様に形成されている。

【００６４】

上記接合用紙１４は、図３に示すように、互いに隣接して配置された、ある製本単位１８の他方のプリント１２と他の製本単位１８の一方のプリント１１との間に配置されている。

また、接合用紙１４は、上記製本単位１８、１８における上記プリント１１，１２と同一の幅寸法及び長さ寸法の長方形状に形成され、また、接合用紙１４の厚さ寸法は、任意に形成することができる。

従って、本実施例に係る写真アルバム４０にあっては、長年の使用に耐える堅牢な写真アルバムを形成する場合には接合用紙１４を厚くし、薄型の写真アルバムを形成する場合には接合用紙１４を薄くすることにより、用途に合わせて適宜の写真アルバムを形成することができる。

【００６５】

次に、本発明の第三実施例について、上記第一実施例と異なる部分を説明する。

本実施例に係る写真アルバム５０にあっては、図４に示すように、上記貼着フィルム１３がプリント１１、１２の裏面１６側の全域に貼り付けられることにより形成されている製本単位１０が、一対の構成頁が見開きとなる状態で厚さ方向に複数貼り合わせられることにより構成されている。

【００６６】

そして、上記第一実施例と同様の手順により、上記のように形成された製本単位１８が厚さ方向に複数貼り合わされることにより、上記写真アルバム５０が形成されている。

【００６７】

また、第三実施例においては、図５に示すように、上記第二実施例と同様に、接合用紙１４が上記製本単位１８，１８の間に挟まれて写真アルバム５０が形成されている。

【００６８】

次に、第三実施例の上記写真アルバム５０の製作手順について、上記第一実施例と異なる部分を説明する。

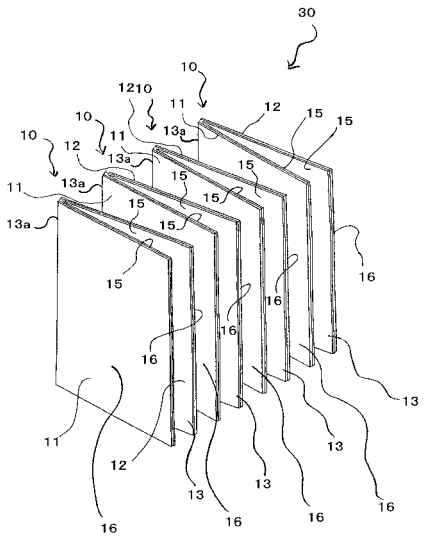
図５に示すように、２枚の上記プリント１１、１２を幅方向に間隔を空けて並べ、この２枚のプリント１１、１２の裏面１６側に上記貼着フィルム１３を、熱圧着等の手法により貼り付けて上記製本単位１０を形成する。

【００６９】
その後、上記第一実施例と同様に、上記のように形成した製本単位１８を、同様の手順により複数個形成し、夫々の製本単位１８を厚さ方向において相互に貼り合わせることにより上記写真アルバム５０を形成する。
従って、本実施例に係る写真アルバム５０にあっては、プリント１１，１２の裏面１６側の全域が貼着フィルム１３により被覆され、プリント１１，１２の表面１５側は貼着フィルム１３により被覆されていないため、製本後においても、各種ペン等の筆記具を用いてプリント１１，１２の表面１５に書き込むことができ、購入者によるカスタマイズの自由度を高めることができる写真アルバム５０を提供することができる。
【００７０】
次に、本発明の第四実施例について、上記第一実施例と異なる部分を説明する。
第四実施例に係る写真アルバム６０は、図６に示すように、上記貼着フィルムは細幅の貼着テープ２３として形成されており、上記製本単位１８は、図７に示すように、幅方向に配置した同一寸法に形成された長方形状の一対のプリント１１、１２の裏面１６側において、一対のプリント１１，１２の当接側の端縁部１１ａ，１２ａに貼着テープ２３を接合部材として貼り付けることにより接合することにより形成されている。
【００７１】
一対のプリント１１、１２は、図７に示すように、プリント１１、１２の各々端縁部１１ａ、１２ａにおいて、端縁部１１ａ、１２ａの長さ方向に沿って、貼着テープ２３が長さ方向全域に貼り付けられて、折り目２３ａを介して折りたたんで１個の長方形状の製本単位１８が形成されている。
【００７２】
図６及び図７に示すように、貼着テープ２３の長さ寸法は、プリント１１，１２の長さ寸法と同一の寸法に形成されていると共に、プリント１１，１２の幅寸法は、プリント１１，１２を幅方向に互いに接合固定しうるだけの固定代を有した寸法に形成されている。
【００７３】
上記のように、上記貼着テープ２３が、プリント１１、１２の裏面１６に貼り付けられているため、図７に示すように、複数の製本単位１０を貼り合わせて上記写真アルバムを形成した場合であっても、貼着テープ２３が視認されることはない。
【００７４】
従って、上記第一実施例に係る写真アルバム３０の場合と同様に、上記のように形成された製本単位１８が厚さ方向に複数個貼り合わされることにより、上記写真アルバム６０が形成される。
【００７５】
そして、図７に示すように、上記第二実施例に係る写真アルバム４０の場合と同様に、上記のように形成された２組の上記製本単位１８、１８の間に接合用紙１４が介在した状態で、製本単位１８，１８が相互に貼り合わされている。
【００７６】
上記接合用紙１４は、図７に示すように、上記製本単位１０における上記プリント１１，１２の裏面１６の長さ寸法と同一であって、かつ幅寸法Ｌは、貼り付けられた貼着フィルム１３の幅方向縁部１９と、プリント１１，１２の幅方向縁部２２との間の幅寸法Ｌ１よりも小さく形成されている。
また、接合用紙１４の厚さ寸法は、図８に示すように、上記貼着フィルム１３を２枚重ねた厚さ寸法と同一に形成されている。
【００７７】
従って、図８に示すように、本実施例に係る写真アルバム６０にあっては、上記接合用紙１４が、上記貼着テープ２３を２枚重ねた厚さ寸法と同一に形成されていることから、各製本単位１８同士が裏面１６側において相互に貼り合わされた場合には、結果的に、同一の間隔寸法を置いて相互に貼り合わされることとなり、複数の製本単位１８の間が密着した接合性の良好な写真アルバムを製作することができる。

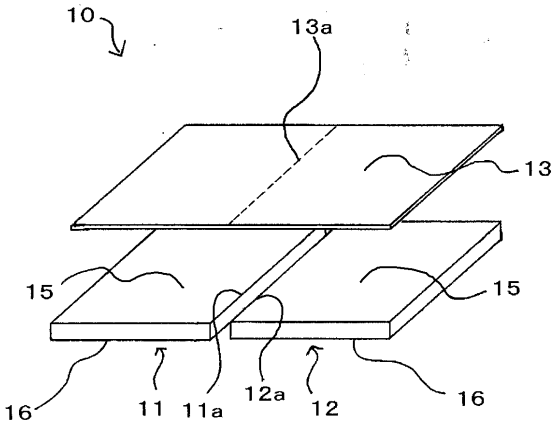
【００７８】
なお、上記各実施例においては、上記一対の構成頁として上記プリント１１，１２を用いている場合を例に説明したが、上記各実施例に限定されず、印刷されていない状態の台紙のみを用いて作成してもよい。
【産業上の利用可能性】
【００７９】
本発明は、複数のプリントを見開き状態で保存及び整理できるブック型の写真アルバムに適用可能である。
【図面の簡単な説明】
【００８０】
【図１】本発明に係る写真アルバムの第一実施例を示し、写真アルバムの分解斜視図である。
【図２】本発明に係る写真アルバムの第一実施例における製本単位の分解斜視図である。
【図３】本発明に係る写真アルバムの第二実施例における２枚の製本単位間の分解斜視図である。
【図４】本発明に係る写真アルバムの第三実施例における製本単位の分解斜視図である。
【図５】本発明に係る写真アルバムの第三実施例における２枚の製本単位間の分解斜視図である。
【図６】本発明に係る写真アルバムの第四実施例における製本単位の背面図である。
【図７】本発明に係る写真アルバムの第四実施例における２枚の製本単位間の分解斜視図である。
【図８】本発明に係る写真アルバムの第四実施例における写真アルバム背表紙部分の正面図である。
【図９】従来の写真アルバムの例の斜視図である。
【図１０】従来の写真アルバムの他の例の斜視図である。
【符号の説明】
【００８１】
１０　製本単位
１１　一方のプリント（構成頁）
１１ａ　一方のプリントの端縁部
１２　他方のプリント（構成頁）
１２ａ　他方のプリントの端縁部
１３　貼着フィルム（接合部材）
１３ａ　折り目
１４　接合用紙
１５　プリントの表面
１６　プリントの裏面
１８　一方の製本単位
１９　幅方向縁部
２０　台紙
２０ａ　台紙の端縁部
２１　背表紙
２１ａ　背表紙の内面
２２　幅方向端縁部
２３　貼着テープ
３０　写真アルバム
４０　写真アルバム
５０　写真アルバム
６０　写真アルバム
７０　製本単位

７３ａ　　折り目

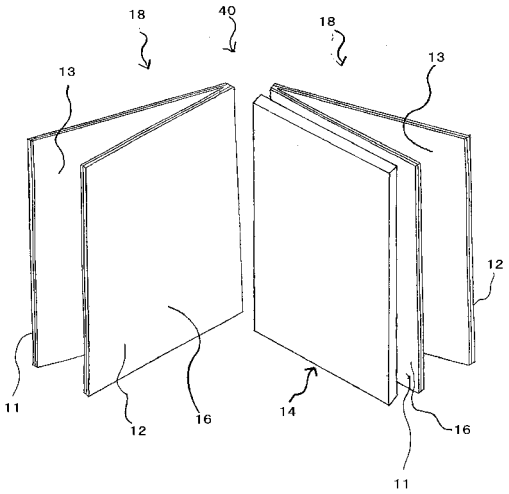
【図１】



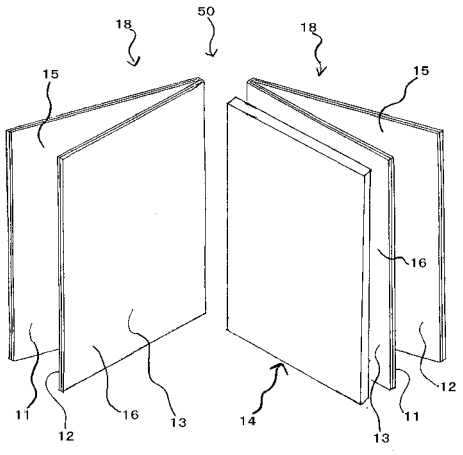
【図２】



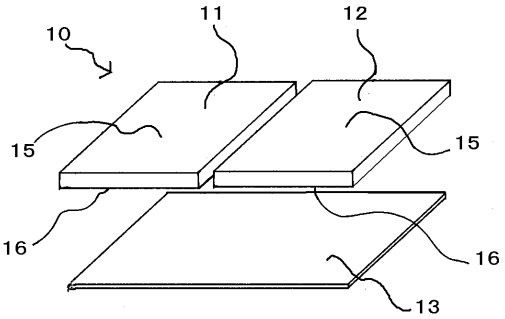
【図３】



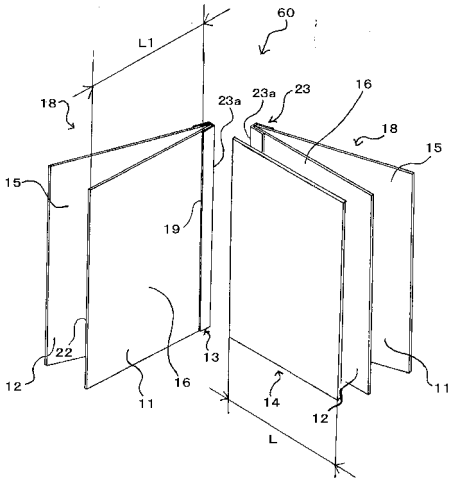
【図４】



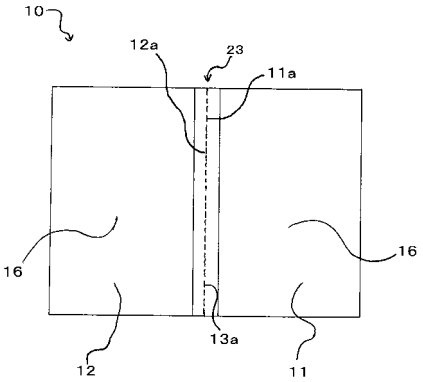
【図５】



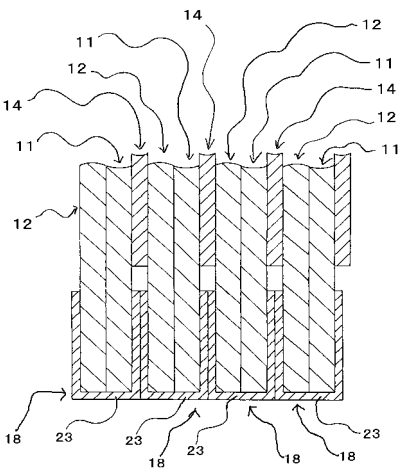
【図６】



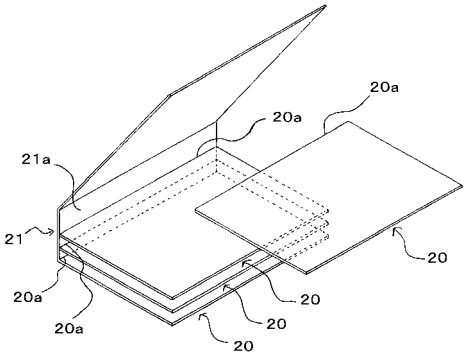
【図７】



【図８】



【図９】



【図１０】

